



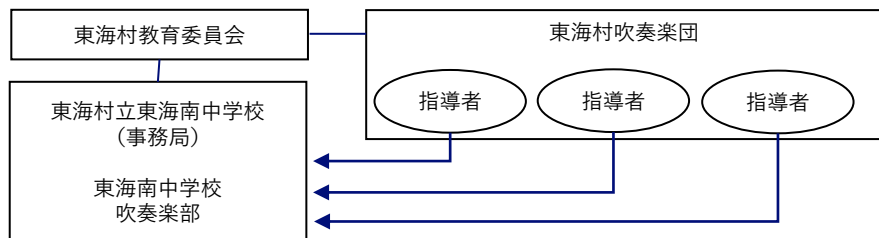
No.2

茨城県那珂郡東海村

I. 基本情報

- 運営主体： 東海村吹奏楽団
- 事業目標： ・顧問の時間外勤務を1割削減
 ・生徒の技術指導にかかる謝金等の費用負担

団体・組織等の連携



II. 活動概要

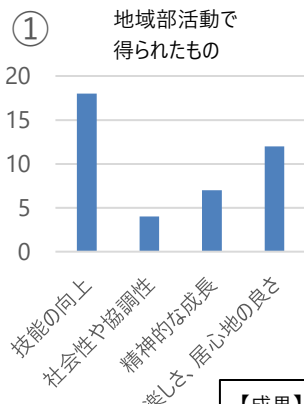
- 5～6月 楽器の取扱い方・音の出し方
 7月～ 吹奏楽コンクールに向けた練習
 10月～ 文化祭に向けた練習
 実態調査(生徒意識調査)
 1月～ 卒業式に向けた練習
 2月～ 事業のまとめ、来年度の計画

- ・東海村吹奏楽団に所属している団員を指導者として招き、技術指導をしていただいた。
- ・吹奏楽コンクールの前に、専門的な指導を受けることができたことで、生徒の自信につながった。
- ・パート練習では、専門的な技術指導を、全体練習では、指揮者の指示を実現するための具体的な方法について生徒に寄り添いながら、アドバイスをいただいた。
- ・初心者である1年生には、楽器の取扱い方や基本練習の仕方についてご指導いただいた。

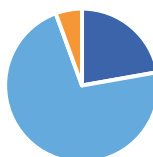


III. 成果・課題

本事業による成果



< 生徒意識調査より >



指導、運営上の工夫

- ・パート練習の際、生徒が専門的な技術を身に付けるよう指導者を配置した。
- ・顧問と指導者が情報共有する場を設定した。

見えてきた課題 今後に向けた方針・方向性

- 【課題】**
- ・校舎、音楽室の解錠、施錠のため、教員が部活動の時間に学校にいる必要がある。
 - ・学校外の活動時でも、学校から楽器を運ぶ必要があるため、校舎の解錠、施錠に教員が必要である。
 - ・すべてのパートに地域指導者が配置できず、専門的な指導を受けられないパートがある。
 - ・新型コロナウイルスの感染状況により、計画の変更、中止を余儀なくされてしまった。
- 【方針・方向性】**
- ・年度当初に1年生の基本指導をしっかりと行うことで、高い技術を身に付けさせる。
 - ・東海村吹奏楽団以外の地域人材の確保及び学校以外の練習場所についての検討を行う。

【成果】

- ・生徒が、専門的な指導を受けたり、演奏を聞いたりしたことで、吹奏楽に対する興味・関心が高まった。
 - ・生徒は、専門的な技術指導を受けたことで、自分の演奏技術の向上を感じるとともに、部活動に対する楽しさや居心地のよさを感じることができた。
 - ・顧問の時間外勤務時間の削減につながった。
- < 顧問の令和3年度と4年度の時間外勤務平均の推移 >
- | | | | |
|----------------|---------------|---|---------------|
| 顧問 A | 令和3年度 91時間31分 | → | 令和4年度 70時間34分 |
| 顧問 B (今年度より顧問) | | | 令和4年度 52時間19分 |



東海南中キャラクター
ナンちょう